

# お宅の水は大丈夫？ ～水道水の残留塩素を検査してみよう～

## Q 残留塩素ってなんですか？

**A** 水道水は水道法により塩素で消毒することが義務付けられています。塩素には残留性があるため、じゃ口まで消毒効果を持続させることができます。消毒効果を保っている塩素を残留塩素と言います。



独特のにおい(カルキ臭)があるから悪者にされがちな塩素だけど、水を介した感染症や悪い菌から僕たちを守ってくれているんだよ。



## Q 塩素のにおいを気にならないようにする方法はありますか？

**A** 塩素のにおいが気になる場合は下記の方法をお試し下さい。



**①冷やす**  
10～15℃程度に



**②沸かす**  
沸騰後弱火で5分以上沸かし続ける



**③レモン汁を入れる**  
コップ一杯につき2、3滴

※残留塩素の無くなった水は雑菌が増えやすいので早めに使い切して下さい。

## 朝一番の水道水は飲み水以外に

朝一番や旅行などで長い間留守にした時、水はご家庭の水道管にたまったままになっています。このような場合、残留塩素が無くなっていたり、管から鉄などが溶け出し濁った水が出る場合があります。

念のためバケツ一杯ぐらいは掃除など飲み水以外にお使い下さい。

## 貯水槽ってご存じですか？

水道局はご家庭のじゃ口まで消毒効果が続くよう塩素の量を調整して水道水を供給しています。

一方、ビル・マンションなどでは道路の下の水道管から各家庭のじゃ口までの間にいったん水を貯めるタンク(貯水槽)を設置してある場合があります。



もしも貯水槽の管理が悪いと…

- ・何年も清掃をしていない
- ・容量に対して使用量が少なく、水が何日もタンク内に滞留している など

**塩素の消毒効果がなくなってしまうことも!**

※貯水槽の管理は設置者の責任です。

特に気温が高い夏場は残留塩素がなくなりやすいから心配だ。



## 自宅の水を検査してみよう!!

福岡市では現在、市民の方に、水中の残留塩素の有無を簡単に色で確認できる「水質検査キット」を無料配布しています。



水質検査キット  
(測定用の白い粉が入っています)



水を入れると…



ピンクに色が付けば大丈夫!  
塩素の消毒効果が残っている証拠です。

水質検査キットは、各区保健福祉センター衛生課環境係または福岡市役所1階情報プラザで配布しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。  
※色が付かない場合は各区保健福祉センター衛生課環境係までご相談下さい。